

# 2019年度事業計画

公益財団法人安達峰一郎記念財団

## 1 2019年度事業運営方針

- ・ 2019年のわが国経済は、金融資本市場の変動、海外経済の不確実性に加え、消費税率の引き上げが予定されているが、適切な経済財政運営の効果により好循環がさらに進展する見通しである。
- ・ 当財団をめぐる内外情勢は厳しいものがあるが、財政は平成30年度基本財産の運用見直しにより、当面安定して推移する見通しであり、本来の業務に加え周年行事の着実な実施が求められている。
- ・ 当財団の事業運営は、従来方針を踏襲しつつも、安達峰一郎生誕150年に当たることを好機と捉え、偉業の一層の理解浸透、関係機関と連携し国際親善の実行、世界平和に寄与する人材の育成を軸に展開する。

## 2 事業展開

### (1) 公益事業1 表彰事業：

- ・ 安達峰一郎記念賞(第52回)  
平成30年度における国際法に関する優秀な研究業績(論文又は著書)に対し選考により、安達峰一郎記念賞を贈呈する。関係大学の推薦者を通じ、積極的に応募者の確保に努める。

### (2) 公益事業2 研究助成・調査研究事業：

- ・ 安達峰一郎記念国際法奨学制度(第55回)  
国際法の研究に従事する大学院生等に対し、選考により給付型の奨学金を贈り、研究を助成する。1年後に研究成果の報告を受け、今後の研究について進言する。
- ・ 研究助成  
一般社団法人国際法協会等国際法諸機関に対する研究助成を継続する。
- ・ 調査研究  
山形大学人文社会科学部、安達峰一郎研究資料室との共同事業として、安達峰一郎駐仏時代の書簡の翻訳、整理を継続する。
- ・ 研究資料の提供  
安達峰一郎の業績研究の一環として、研究機関並びに研究者に研究資料を提供する。
- ・ 資料及び記念品・遺品の調査  
安達峰一郎の記念品・遺品等は、当法人事業所内及びトランクルームQuraz(新宿区須賀町)に収蔵しているが、未整理の資料は2019年度中完了を目標に引き続き整理、調査を継続する。

### (3) 公益事業3 広報事業等：

- ・ 安達峰一郎の業績の普及浸透  
国際秩序が危機的状態にあり、安達峰一郎の評価が高まってきている折、電子媒体による情報発信等あらゆる機会を捉えて、その人となりや業績の普及に努めるとともに、当財団活動についても一層の理解浸透を図る。
- ・ 周年行事の開催・準備  
安達峰一郎生誕150年(2019年6月)を迎えるに当たり、「安達峰一郎生誕150年記念シンポジウム」を開催。「安達峰一郎著作選」を発刊する。  
「財団創立60周年記念行事」の2020年6月開催に向けて準備する。併せて2020年8月「ILA国際法協会第79回世界大会(京都)」における「安達峰一郎顕彰セッション」に向けて準備する。
- ・ 関係機関に対する協力
  - ① 国際平和と国連思想の普及に関する事業  
公益財団法人日本国際連合協会主催の題記事業につき、引き続き協賛者として支援し、「国際理解・国際協力のための高校生の主張コンクール」(第66回)、「国際理解・国際協力のための全国中学生作文コンテスト」(第59回)の優秀者を表彰する。
  - ② 安達峰一郎の出身地である山形県山辺町の中学校3年生の最も学業成績が顕著で、心身ともに健康な者に「安達峰一郎奨学賞」(第42回)を贈呈する。
- ・ 広報の積極的展開  
広報の手段としてのホームページをより充実させるとともに、改訂版パンフレット等を活用し、マスコミ等へのPRを積極的に行う。

### (4) 特筆事項

- ① 安達峰一郎生誕150年記念行事の着実な実施
  - ・ 記念図書の発刊「世界万国の平和を期して」—安達峰一郎著作選一(5月下旬)

- ・記念シンポジウムの開催「よみがえる安達峰一郎」（6月15日）
- ②財団創立60周年事業（2020年6月予定）及びILA国際法協会第79回世界大会「安達博士顕彰セッションーアジアと国際裁判官：安達峰一郎博士生誕150年を記念して」（2020年8月）の  
実行準備
- ③財団の中長期の健全化対策の検討（基本財産運用等検討委員会）

### 3 事業資金の調達

当財団は従来から基本財産の運用益のみを財源として運営してきた。近年の金融情勢から財政事情は極めて厳しい状況にあるが、平成30年度に「基本財産運用等検討委員会」で運用益改善について検討を重ね、理事会、評議員会の承認を得て効率的な資産運用の形を実現した。2019年度の事業資金の調達は、次による。

#### ○長期国債

	数量(千円)	利率	利金・配当
20年国債	46,000	1.60%	736,000円 (2030年6月償還)
〃	550,000	1.50%	8,250,000円 (2032年6月償還)
40年国債	20,000	1.40%	280,000円 (2055年3月償還)
合計	616,000		9,266,000円

#### ○株式

	数量	配当	
みずほフィナンシャルグループ	587,000株	7.5円	4,402,500円
(株) NTTドコモ	82,000株	110円	9,020,000円
合計			13,422,500円

#### ○その他

雑収益等	10,000円
総計	22,698,500円

### 4 2019年度事業日程

2019年 4月	安達峰一郎記念国際法奨学生選考委員会
5～6月	安達峰一郎著作選発刊 研究助成金交付 理事会（平成30年度事業報告及び収支決算） 定時評議員会（〃）（理事選任） （理事会で決議された議案を14日後以降に評議員会に諮り承認を得る） 理事会（理事長・常務理事選定）
6月15日	安達峰一郎生誕150年記念シンポジウム
9月	安達峰一郎記念賞選考委員会
10月	安達峰一郎記念賞贈賞式 理事会（業務執行報告）
11月	(公財)日本国際連合協会主催「国際理解・国際協力のための高校生の主張コンクール」審査
2020年 2月	安達峰一郎記念国際法奨学生の研究報告会
3月	安達峰一郎奨学賞贈呈 理事会(2020年度事業計画及び収支予算)（業務執行報告） 評議員会（〃）

以 上

